

市議会だより

曙色に染まる空

第4回 定例会

もくじ

定例会の概要	P2
一般質問	P4
議会のうごき	P9
所管事務調査	P10
議決結果一覧	P12

Youtubeでも定例会の様子をご覧いただけます。

向日市議会
チャンネルは
こちら→



傍聴者向け
配付資料は
こちら→



令和6年 第4回定例会

令和6年度向日市一般会計補正予算など7議案を同意及び可決 特別職給与及び議員報酬を改定

令和6年第4回定例会は、11月25日から12月19日まで25日間の会期で開かれました。

本定例会では、令和6年度一般会計補正予算をはじめ、市長、副市長等の給与条例の一部改正や議員報酬を増額する条例の一部改正など、7議案が市長から提出され、議員からも議員報酬を減額する条例の一部改正、意見書案1件を提出しました。

本会議初日は人事案件1件を同意、任期満了に伴う選挙管理委員及び同補充員の選挙を行い、その他の議案は所管の常任委員会に付託し、活発な審査を行いました。

2日目から4日目には、14人の議員が市政に対する一般質問を行いました。

最終日には市長から追加議案2件が提出され、各常任委員長が議案の審査経過と結果を報告、さらに一議員が追加議案を提出し、議員は議案に対する賛成・反対討論を行いました。

本定例会で市長及び議員から提案された議案は下表のとおりです。このほか、市民から請願3件が提出されました。

※議決結果一覧は、P12に掲載しています。

可決された主な議案

人事議案に同意

【固定資産評価審査委員会委員】

中川 高士 氏 (京都市西京区)

令和6年第4回定例会に提出された議案

補正予算	3件
一般会計補正予算	3件
人事	1件
固定資産評価審査委員会委員	1件
条例の一部改正	4件
意見書	1件
その他	1件
選挙管理委員及び同補充員の選挙	1件
合計	10件

選挙管理委員及び同補充員の選挙

任期満了に伴う選挙管理委員及び同補充員の選挙を行いました。

選挙の結果、次の方々を当選人と決定しました。なお、新たに当選された方々の任期は4年間(令和6年12月24日～令和10年12月23日)となります。

【選挙管理委員】

中山 睦美 氏 (向日市物集女町)

永井 好和 氏 (向日市上植野町)

橋本 正治 氏 (向日市鶏冠井町)

山村 隆 氏 (向日市寺戸町)

【補充員】

村上 康夫 氏 (向日市寺戸町)

長谷川 秀和 氏 (向日市寺戸町)

清水 正之 氏 (向日市森本町)

綱本 逸雄 氏 (向日市寺戸町)

特別職の給与を改定 向日市長及び副市長の給与に関する条例及び向日市教育委員会教育長の給与に関する条例の一部改正可決

向日市特別職員報酬等審議会からの答申を受け、市長、副市長及び教育委員会教育長の給料月額について、平成18年に5%減額されたものを本市の財政状況が良好な状態となっていることから、見直し前の水準に戻すものです。

向日市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正案可決

向日市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正案が市長から提案されました(議案第61号)。平成4年10月の改定以来、据え置きとなっていた議員報酬を、今般の物価上昇や近隣自治体の状況も踏まえた向日市特別職員報酬等審議会からの答申を受け、現行に1万円を上乗せするものです。一方、議員の月額報酬を10%減額する一部改正案が一議員から提出がありました(議案第66号)が否決、市長提案の一部改正案は、可否同数による議長裁決の結果、可決されました。

採決にあたり、議案第61号について3議員が賛成討論、1議員が反対討論を行いました。これにより、平成4年以来、約30年ぶりの報酬改定となりました。

	改訂後	改訂前
市長	920,000円	874,000円
副市長	760,000円	722,000円
教育長	685,000円	651,000円
議長	485,000円	475,000円
副議長	450,000円	440,000円
議員	410,000円	400,000円

令和7年1月1日から適用

向日市職員の給与に関する条例等の一部改正について

人事院勧告に準じ、職員の給料表、期末手当及び勤勉手当並びに市長等の期末手当の額の改定を行うため、「向日市職員の給与に関する条例」、「向日市長及び副市長の給与に関する条例」、「向日市一般職の任期付き職員の採用等に関する条例」を一部改正するとともに、「向日市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例」の一部を改正するものです。また、地方自治法の一部改正に伴い、会計年度任用職員に対する勤勉手当の支給について追加するものです。

- ① 職員の給料表の額を令和6年4月に遡り、引き上げるものです。また、職員の期末・勤勉手当を令和6年度以降における支給月数を再任用職員以外の職員は0・1月分引き上げ、年間4・6月分とし、再任用職員は0・05月分引き上げ、年間2・4月分とするものです。
 - ② 市長及び副市長の期末手当を、令和6年度以降における支給月数を0・05月分引き上げ、年間3・45月分とするものです。
 - ③ 任期付職員の給料表の額を引き上げ、期末手当の支給月数を、0・05月分引き上げ、年間3・45月分とするものです。
- また、市議会議員及び教育長の手当についても、市長、副市長に準じて改定されます。

なお、これに伴い令和6年度向日市一般会計補正予算(第6号)にて人件費2億円を増額し、予算総額は、255億4352万9千円になりました。

専決処分の承認を求めることについて(令和6年度向日市一般会計補正予算(第4号)) 2805万5千円の増額

令和6年度向日市一般会計補正予算(第4号)は、衆議院議員総選挙等にかかる執行経費及び国庫委託金を計上するもので、歳入歳出予算総額にそれぞれ2805万5千円を追加しました。

令和6年度向日市一般会計補正予算(第5号) 1億9298万円の増額

令和6年度向日市一般会計補正予算(第5号)は、歳入歳出予算総額にそれぞれ1億9298万円を追加するもので、これにより予算総額は253億4352万9千円になりました。

〔補正予算歳出の主な内容〕

- ◎市税還付に係る償還金 ……………1000万円
- ◎マイナンバーカード出張申請受付事業の追加実施等に係る費用 ……………157万円
- ◎制度改正に伴う障がい者自立支援給付審査支払等システム改修費用 ……………140万円
- ◎障がい者自立支援給付費の報酬改定等に係る費用及びサービス利用者の増加に伴う費用 ……………1億8000万円

主な質問と答弁

一般質問

あなたも議会の傍聴をしませんか？

本会議当日、受付で住所・氏名など記入の上、傍聴券の交付を受けて入場することができます。

ただし、体調が不良の場合は、傍聴をご遠慮いただいています。

会議時間はいずれも午前10時からの予定です。また、本会議は議場前の議会中継視聴室、東向日別館3階のテレビモニターで生中継しています。

一般質問発言通告表は、ホームページや公共施設等で事前に公開されます。

第4回定例会での一般質問は、12月4日・5日・6日の3日間にわたり行われました。

質問・答弁とも1人2問までに絞り、内容を要約しましたが、詳しくは2月末ごろ、会議録に掲載されます。

会議録は市役所、図書館のほか、インターネットでも閲覧できます。

向日市議会ホームページへのアクセスは検索画面で

向日市議会 を入力して

※質問の文責は議員にあります。

一般質問発言
通告表はこちら→



市民サービス部長
福祉避難所の拡充が必要であるが、利用する方の特性に適していることや生活相談職員の確保等、条件が整った施設で一定の大きさがあり、移動できる距離の施設を探すのは困難である。福祉避難コーナー設置の訓練を避難所で行う等、できることから取り組む。

今年度、避難行動要支援対象者を厳しい基準で絞り、約300名となったが、現状では福祉避難所が全く足りない。
福祉避難所を増やす為に他の福祉事業所とも協定を結ぶ必要があると考えるが、見解を問う。

**今後の福祉避難所
協定締結について**

明日の向日
林リエ議員

ふるさと創生推進部長
LINEヤフー社のパートナー企業が有する有償システムについて、前年度から多面的に検討を進めている。最も市民の利便性向上に繋がるものであれば、コストがかかっても実装に向け取り組むよう指示を受けており、現在選定を行っている。

有償版ラインは、ほとんどの行政サービスや手続きをライン内で完結でき忙しい市民も行政職員にとってもメリットが多い。年180万円と費用対効果も抜群である。有料版ライン等の媒体を活用、充実する考えはあるか。

**有償版ライン
導入について**

明日の向日
林リエ議員

市長 周辺整備について現時点では具体的な計画等が示されていないため考えていない。府道柚原向日線は府が整備するものである。府道西京高槻線は都市計画道路として整備を進めているため、一定の割合で本市の費用負担が生じる。

副市長 本市としては、アリーナ整備に係る内容だけでなく、今後予定されている競輪施設の再整備に係る内容も含め、京都府においてしっかりと市民の皆様へお示しいただくことが大切と考えており、引き続き京都府へ丁寧な説明を求めています。

**京都アリーナ周辺
整備の負担額は**

日本共産党議員団
米重健男議員

副市長 本市としては、アリーナ整備に係る内容だけでなく、今後予定されている競輪施設の再整備に係る内容も含め、京都府においてしっかりと市民の皆様へお示しいただくことが大切と考えており、引き続き京都府へ丁寧な説明を求めています。

副市長 本市としては、アリーナ整備に係る内容だけでなく、今後予定されている競輪施設の再整備に係る内容も含め、京都府においてしっかりと市民の皆様へお示しいただくことが大切と考えており、引き続き京都府へ丁寧な説明を求めています。

**京都アリーナの
説明会について**

本年6月に京都府が説明会を行った際に、機会あるごとに懇切丁寧な説明するとの事であった。今後、市として府に対してあらためて市民向けの説明会開催等を求めているかどうか。



衛生環境について

JR向日町駅の入出口正面や郵便ポスト付近、タクシー乗り場、バス停付近ではたばこの吸い殻がよく落ちています。これから都市開発される本市の玄関口になる公共機関前なので「ポイ捨て禁止」の看板の設置をしていただく等、対策は必要である。ご所見を伺う。

市長 向日町駅をはじめとした多くの方が利用される場所において、さらに一歩踏み込んだ対策として「路上喫煙被害防止啓発重点区域」の指定に向け関係機関と協議を行っている。重点区域の指定に併せ、啓発看板の設置等も行っていきたい。

不登校問題について

学習の場や環境だけでなく、学力の定着や向上は本人に成功体験を身に付けるとともに、心にゆとりもでき、将来について考える前向きな姿勢を生むことにも繋がる。学力定着や向上に対する取り組みや支援はどのようにしているのか伺う。

教育長 子どもそれぞれの状況を適切に判断し、学びに向かう状況と判断すれば、学習の定着が図れるよう粘り強く支援し、学びの場に繋がりにくい児童生徒については、定期的な家庭訪問や放課後学習を実施し、状況を把握した上、きめ細やかな学習支援をしている。

- その他の質問
- ・ひきこもり支援
- ・介護支援強化について



資源物の収集について

指定袋制度導入後、資源物が増加をしているが、市民のゴミ分別の意識の証しである。資源物収集の取組は、24時間収集ステーション等があるが、その他のプラスチックは全て対象外である。

市長 収集事業者と協議を行い、来年の年始は第1第3水曜、木曜、金曜に回収している地域で、その他プラスチックの特別収集を行うこととした。正午から午後2時までの間、地域の分別ステーションにおいて開設する。

本市の人口動態について

ふるさと向日市創生計画の策定において人口は、計画の根幹をなすべき重要な要素である。

この人口推計は、本市の現在の様々な大型プロジェクトや近い将来の発展等を反映されているのか。

ふるさと創生推進部長 JR向日町駅周辺のマンション建設計画を考慮した上で人口を推計したが、どれだけ住まわれるか不確かな要素を含んでいるため、国立社会保障人口問題研究所から国勢調査に基づく推計が発表された際、大きな齟齬が生じる場合は推計も適宜見直していきたい。

- その他の一般質問
- ・向日町駅再整備後の小中学校対応について



加齢性難聴者への支援について

加齢による難聴は60代後半で3人に1人と言われ、今や難聴は認知症の最大の要因である。骨伝導イヤホンは耳の軟骨が振動した人だけにしか聞こえないので音漏れの心配がない。比較的安価であり、金融機関や病院等で窓口導入されている。本市の窓口でも導入を求める。

市民サービス部長

骨伝導イヤホンは加齢性難聴の方には窓口で有効な手立ての一つになるものと認識している。

加齢性難聴の方が来庁された際、合理的配慮の一つとして、窓口への設置に向け検討していきたい。

高齢者への買物支援について

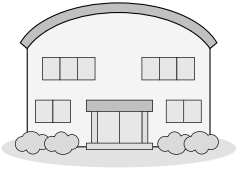
近くにスーパーがないなどの理由で、食品購入が難しい高齢者が、高齢化が著しい中山間地だけでなく、都市部でも増加の傾向にある。本市において今度増加が見込まれる高齢者等への買物支援についての考えを伺う。

市民サービス部長

民間事業者において、移動スーパや送迎など様々なサービスが実施されており、本市としては、買い物に関する相談があった際、まずは様々なサービスがあることを紹介し、利用方法を案内するなど、高齢者の買物支援を図っていきたい。

- その他の質問
- ・内部統制について






学校体育館の空調設備について
MUKOクラブ
和島一行議員

小中学校体育館内に空調設備の本体が設置されたが、周辺環境の設備作業の関係で今すぐには稼働できないと聞く。体育館は体育の授業は元より、避難所機能も兼ね備える。来年の夏までには工事は完了するのかを伺う。

教育部長 空調設備の本体機器については、安定的な稼働に向けて電気系統等の敷設を進めている。来年度には運用開始するので、夏季の利用には、十分間に合うと考えている。

アクリルパーティションについて

市役所窓口での市民が職員と会話のやり取りをする時にアクリルパーティションが弊害となり聞こえづらい。難聴者や聞こえづらい方の為に窓口に対話支援機器を設置することでスムーズに業務が捗るのかがか。

総務部長 運用上の課題から設置を見送ったマイク等もあったが、議員提案の対話支援機器は、音を大きくするだけでなく、聞き取りやすい音へと改善するものであることから、導入について検討していきたい。

○その他の質問
・まちてらすMUKOについて



**アリーナ概要公表
市民不安解消せず**
明日の向日
杉谷伸夫議員

向日市はアリーナ整備について、市民の声を集めて京都府に要望した。事業の概要が公表されたが、市民が最も懸念している道路整備や交通渋滞について具体的なことは何もない。市民の疑問、不安は全く解消されていないのではないか。

都市整備部長 府道等の整備と交通分散による渋滞解消の具体的な内容を京都府へ要望しており、知事は交通課題の分析結果を踏まえ最も効果的な手法等を検討しており、アクセスルートの円滑化に向け具体的な対策を講じ、周辺市と連携して取り組むと表明されている。

健康保険証、市民の安心安全優先に

大半の国民が紙の健康保険証を使っている現実にもかかわらず、保険証廃止を性急に進めようとする政府の施策は迷走し、極めて複雑なしくみとなっており、大きな混乱を招いている。市民に対してわかりやすい説明と、安心安全を優先した対応について聞く。

市長 12月以降も有効期限までは現行の健康保険証が使用できると等、情報発信を行ってきたが、なお不安を感じておられる方がいる。今後も市民が混乱することがなく、安心して医療を受けられるよう、引き続き正しい情報を発信していく。

○その他の質問
・向日市の公益通報(内部通報)制度について



高すぎる国民健康保険料値下げを
日本共産党議員団
丹野直次議員

府内自治体と比較して向日市国民健康保険料は高い状況にある。引き下げに向けて一般会計予算から繰り出しを行い国保料金値下げを検討すべきである。せめて一世帯あたり1万円を値下げ出来ないか。

市民サービス部長 一般会計からの繰り入れは、公平性の観点から、行うことは考えていない。国保広域化で保険者となった京都府が「標準保険料」を設定し、市町村の適正な負担水準を示すこととなったことから、今後この「標準保険料」に合わせ保険料を設定していきたい。

阪急バスに増便要請をすること

東山バス停発着の便数がまたまた減っている。コロナ禍以前は一日83便であったのが43便になりこの10月からは30便になった。利用者から不満、不便の声が上がっている。阪急バスに増便要請していただきたいのかがか。

都市整備部長 バスの増便要請について、事業者において法の範囲内で最大限の運送に取り組まれており、無理な増便は運転手に負担がかかり、安全な運行に支障をきたす恐れがあることから困難であると考えている。

○その他の質問
・衆院選の市内投票結果
・市の非常勤職員の時給を1500円以上に



日本維新の会 無所属の会
松本みゆき議員

公共施設での子ども の自習について

学童の一部受け入れ
中止の影響もあり、子
どもたちの居場所確保
のためコミセンや公民
館を含めた公共施設を、
できる限り一つでも多
く市内在住の5・6年
生児童のために長期休
暇中等に開放してい
ただきたいかがか？

市長 今年度コミュニ
ティセンターの一部を
夏期休業期間中開放し
たが、他の施設でも同
様の取り組みを広げて
いきたい。新寺戸公民
館建設後の現寺戸公民
館の活用方法の一つと
して考え、また図書館
の自習室も5・6年生
の居場所として拡大し、
気軽に利用いただける
ようPRしていく。

生活保護に係る 協定締結の提案

留置施設では食事も
どが現物支給されるた
め、生活扶助について
は生活保護費として支
給されている保護費と
の二重保護にあたる。
生活保護行政の適正な
運用を図るべく京都府
警と本市において生活
保護受給者の勾留情報
を通知することに関し
協定の締結を提案す
る
が
い
か
が
か
？

市民サービス部長

京都府内で唯一実施
している京都市の状況
等を踏まえ、京都府警
との協定締結について、
検討していきたい。

その他の質問

- 向日市からSTEAM
教育を！
- 市民協働の在り方



MUKOクラブ
近藤宏和議員

向日町駅直結の 再開発ビルについて

隣のJR桂川駅には
既に大規模な商業施設
イオンモールがある。
同じような店舗では特
色が無い。子育てや健
康福祉に関する施設を
整備することによって
市民の利便性の向上と
ともに向日市としての
新たな特色になるので
はないかと考える。本
市の見解を伺う。

市長 駅ビルフロアを
部分的に市で追加取得
できれば独自の利活用
ができる。子どもたち
が安心して過ごせる屋
内施設や保健センター
など子育てや健康福祉
を中心として全ての市
民の皆様が利用できる
施設になるよう、今後
検討していきたい。

ユニバーサル ツーリズムについて

視覚障がいのある方
がご自身で目的地まで
の地図が触覚でわかる
「点図」を作成するな
ど、手で見る旅として
竹の径の存在を知って
いただき、楽しんでい
ただけるよう、ユニ
バーサルツーリズムの
取組みを進めて欲しい。
本市の見解を伺う。

環境産業部長

竹の径
は竹垣の感触など目で
見て楽しむ以外の観光
も堪能いただけると思
うが、ガイドの協力が
不可欠である。ユニ
バーサルツーリズムの
推進に向け点図をはじ
め、駅や観光案内所の
ガイドランス等、関係団
体のご意見を伺い、
様々な手法を検討して
いく。

その他の質問

- 長期休暇中の居場所
- 多胎妊娠支援について
- 投票所の環境について



日本共産党議員団
北林智子議員

女性への支援を 強化する事について

女性は女性であるこ
とにより性にまつわる
被害を受けやすかつた
り、経済的に不安定な
立場になりやすく、困
難な問題を抱えること
がある。本市でも女性
の為の相談事業に取り
組んでいるが、女性の
抱える困難な状況は複
雑化・深刻化している。
女性支援新法が施行さ
れた今、本市の来年度
へ向けての新たな取り
組みと課題を伺う。

ふるさと創生推進部長

相談事業は、女性の
支援につながる最も身
近な窓口であり重要な
役割を担っている。来
年度に向け引き続き
しっかり取り組んでい
く。相談窓口の認知度
向上が課題と考えてお

り、相談できる場所が
あることを、より一層
周知を図っていきな
い。

高齢者の特殊詐欺 等の被害について

高齢者をターゲット
にした闇バイトにか
わる凶悪な強盗事件や
特殊詐欺が全国で報道
されている。本市での
犯罪傾向と対策につ
いて伺う。

市長

乙訓管内の特殊
詐欺認知件数は減少傾
にあるが、被害額は増
加している。防犯推進
委員協議会等の協力に
よるパトロールや悪質
商法・詐欺撃退カレン
ダーの配架など行っ
ており、今後も向日町署
等関係機関と連携し犯
罪の未然防止に努める。

その他の質問

- 令和7年度4月保育所
入所申請状況について



郵便を使わないデジタル通知

向日市では紙の文書を使わないデジタル化が進められているが、住民への通知は郵便で行われている。

10月に郵便料金が値上げされ、業務の効率を上げるためにも、スマホやパソコンへのデジタル通知を提案する。

総務部長 窓口手続のデジタル化を進めているが市民への通知等の多くは現状紙媒体である。マイナンバーカードを利用したデジタル通知は非常に便利であるが、導入に一定のコストが発生する等、整理課題も多くあるため、今後よく検討していく。

特定外来生物を見つけたら

特定外来生物は、生態系や人の生命、人体農林水産業に被害をもたらすが、対処法がまちまちでわかり難い。また市のホームページでも記載されている個所がばらばらでわかりづらい。

対処法が一目でわかるように作りなおすべきではないか。

環境産業部長 特定外来生物の生態や周囲への影響、発見した場合の対処方法等についてホームページに掲載しているが、分かりづらい部分があるため、本年度予定しているホームページリニューアルに合わせ、より分かりやすいものになるよう改訂していく。

○その他質問
・サイバー攻撃に備えて



来年度の給食費保護者負担の据置を

給食費無償化の国への要望は本市議会でも多くの議員の総意となっている。市民の物価高騰対策として、令和7年度の給食費の保護者負担は今年度と同様に据え置いていただきたいがどうか。

教育部長 令和7年度以降の給食費については、今後の食材価格の動向等を注視しながら慎重に検討するとともに、保護者の負担額については、国の補助金等、財源が確保できた場合に検討していきたい。

温水プールの早期オープン

市民温水プールは閉館して約2年、担当課が生涯学習課に変更された。学校のプールと併用して活用されることだが、プールのない勝山中学校や老朽化のプールの学校が順番で活用するのか、市民は一年中制限なしに使用できるのか、幼児プールは計画されるのかについて伺う。

教育部長 老朽化が著しい小学校を優先して実施することを検討しているが具体的な検討には及んでいない。市民の利用については学校の水泳授業の実施を踏まえ検討していく。幼児用プールについても学校に低学年用の小プールを整備されていることなどを配慮する必要がある。

○その他の質問
・府営水道建設負担金が下がれば市水道料金を値下げするべき



不登校支援フリースクールについて

文部科学省の調査によれば不登校の小中学生の数が約30万人と過去最多となった。本市には行政運営のみまわり広場があるが、対象が小中学生までとなっている。中学卒業後通えなくなるが、高校生に対してはどのように対応されているのか。

教育長 高校進学後に配慮いただきたい事項について中学校を通して、高校へ伝えており、進学先において適切に対応しているものと考えている。

中学校は、進学先から近況報告や相談を受けた場合、関係機関と連携して対応している。

認知症対策について

軽度認知障がいや初期の認知症の方について、適切な治療をすることで進行スピードを遅らせることができる。早期発見に対応する施策があるのか。

市民サービス部長 早期発見を支援するため、ホームページに認知症簡易チェックシートを掲載し同サイトのQRコードを載せたチラシを配布するなど周知に努めており、広報むこうでは認知症月間に合わせ、特集ページを掲載し早期発見の支援に努めている。

○その他の質問
・少子化問題について



議会運営委員会・建設環境常任委員会 所管事務調査（行政視察）報告

所管事務調査報告

議会は本会議や委員会で議案などの審議を行うだけでなく、他都市の状況を調査することでより見識を深め、本市の行政に反映できるよう所管事務調査を行っています。

なお、議員による所管事務調査報告書は市役所本館2階の情報公開コーナーで閲覧できます。

議会運営委員会

10月7日 東京都狛江市

「狛江市議会業務継続計画（BCP）について」

「本会議インターネット中継（ライブ中継）

字幕配信について」

10月8日 埼玉県戸田市

「議会改革の取組について」

「戸田市議会DCPについて」

狛江市議会では、市内で大規模災害が発生した場合に、災害対策本部と連携することにより、市民の安全安心の確保や被害の拡大防止、議会機能の早期回復を図ることを目的として、二元代表制の一翼を担う議会及び議員の対応について必要な事項を定めるため、狛江市議会事業継続計画（BCP）を策定されています。本会議インターネット中継の字幕配信は、UDトークを導入されています。

戸田市議会では、議会改革の取組として、より開かれた議会を目指し、平成15年に議会改革特別委員会を設置し、議会が担うべき機能の充実に取り組んでこられました。

平成21年からは年間活動テーマを定め、原則月1回、常任委員会を開催されています。

災害時における業務継続のための計画はBCPですが、戸田市議会では、議会制民主主義を維持させるための計画として、デモクラシーの頭文字をとり、DCPとされています。



議会運営委員会（戸田市）



建設環境常任委員会

11月12日 神奈川県平塚市

**「デジタル技術を活用した災害情報の
収集・共有・発信」**

11月13日 東京都大田区

「自動運転バスの実証実験」

平塚市では、令和3年7月の大雨対応において情報収集・集約・共有に課題を残したため対応力強化が課題となり、SNSに投稿された災害情報等をAIが自動収集・集約し閲覧することができるFASTALERTを導入しました。導入後は、現地に行かなくても報道より早くリアルタイムで正確な情報収集ができるようになり、令和6年台風10号の際には災害対策本部会議の中でFASTALERTから収集した情報を表示し、被害状況の認識統一を図ることができたそうです。

大田区では、羽田イノベーションシティをテストベッドとして様々な先端技術の実証実験を行い、その成果を区内に還元しています。羽田イノベーションシティ内の定常運行による実証実験を重ね、複数回公道での実証実験につなげています。これまでの乗車人数は累計で65301人（令和6年4月1日時点）で、国内で最大の実証人数となっています。また、羽田イノベーションシティと羽田空港第3ターミナルを結ぶ公道での実証実験も行っています。特定条件下で完全自動運転となる自動運転レベル4の実証取組も継続して実施しています。



建設環境常任委員会（大田区）

編集後記

大寒の候、平素は向日市議会にご理解、ご協力戴きまして厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は全般的に選挙の多い年でありました。この選挙が成り立つのは、市民一人ひとりの協力があつてこそです。前議会では新しい選挙管理委員が公平かつ公正な審議の上、市民の中から選出されました。我々議員も各議案に対し慎重な姿勢で取り組み、市民の皆様の暮らしがより善くなるよう精進してまいります。

（議会だより編集委員会）



日	月	火	水	木	金	土
2/16	17	18	19	20	21 本会議 (提案説明)	22
23	24	25	26	27	28	
3/2	3	4	5 本会議 (一般質問)	6 本会議 (一般質問)	7 本会議 (予備日)	
9	10	11 厚生常任 委員会	12 建設環境 常任委員会	13 総務文教 常任委員会	14	15
16	17	18	19	20	21 本会議 (委員長報告・ 討論・採決)	22

**第1回
定例会の
予定**

会議時間はいずれも午前10時からの予定です。
 なお、議案の内容は本会議初日の翌日にホームページに公開されます。お問い合わせは議会事務局まで。
 議会事務局 874-3540(直通) 931-1111(市役所代表)

令和6年第4回定例会

議決結果一覧

○=賛成、×=反対、退=退席、除=除斥、欠=欠席 ※議長（上田）は、可否同数以外は採決に加わりません。

Table with columns for item number, item name, decision result, and individual council members (山田, 北林, 米重, 丹野, 村田, 青山, 長合川, 松本, 米澤, 上田, 天野, 福田, 富安, 和島, 近藤, 杉谷, 林). Rows include items 61, 62, 64, 66, 請願5, 意見書8, 議案59, 60, 63, 65, 請願4, 6.

(注)願意は妥当であるが、実現性の面で確信が持てない場合に、不採択とすることもできないとして採られる決定方法。請願に対する議会の意思決定は、理論的には「採択」か「不採択」の2種類しかないが、議会としては、請願の願意については十分に理解できるが、実現性の面では確信が持てないといった場合に採られる請願に対しての決定方法をいう（「地方議会運営辞典」より）。

※議案等の内容は、向日市議会ホームページ「議案・議決結果」で公開しています。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。